

令和7年（2025年）8月26日

報道関係 各位

真庭市役所

～ 令和8年で山中一揆は300年 ～

「雪、柿の木坂」上映会を開催します

日時▶ 令和7年9月21日（日）午後2時～（開場 午後1時30分）

場所▶ 湯原ふれあいセンター（真庭市豊栄1515番地）

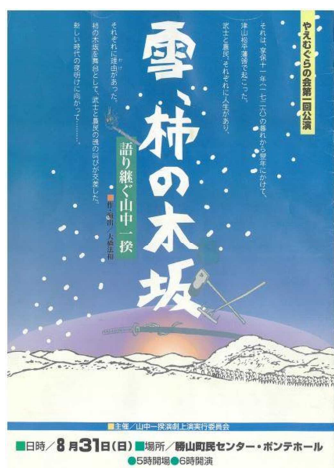
山中一揆は美作国の中でも山中と呼ばれる湯原・蒜山一帯の地域でおこった農民一揆で、蜂起した民衆の規模や地域の広さ、そして処刑された51名という犠牲者の数からも歴史上、有数の一揆のひとつとされており、令和8年(2026年)には一揆が起こった享保11年(1726年)から300年の節目の年を迎えます。

「雪、柿の木坂」は、平成9年8月に勝山文化センターで上演された山中一揆をテーマとした演劇で、町村合併前の落合町、久世町、勝山町、湯原町等から多くの方が役者や裏方で参加されています。1度きりの上演でしたが、上演までの準備や熱演により山中一揆を多くの人々の心に響かせたといえます。今回の上映会は、この時のホームビデオの記録映像を上映用に編集したり、字幕をつけるなど見やすくして上映するものです。（映像監修：映画監督 山崎樹一郎）

つきましては、ぜひとも周知にご協力いただくとともに取材いただきますようお願いいたします。

概要▶

- 1.日 時 令和7年9月21日（日）午後2時～（開場 午後1時30分）
- 2.場 所 湯原ふれあいセンター（真庭市豊栄1515番地）
- 3.入 場 無料
- 4.参加申込 不要
- 5.定 員 最大160人程度
- 6.そ の 他 上映会は、令和7年11月30日（日）にも中央図書館シアタールームで開催しますが、9月上映と11月上映では、山崎監督監修部分の映像（インタビュー等）や演出が異なる場合があります。
- 7.主 催 等 主催：山中一揆義民顕彰会、共催：真庭市・真庭市教育委員会、
助成：公益財団法人真庭エスパス文化振興財団



◀当時のパンフレットの表紙

お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 会長 浜子尊行
TEL090-4653-0521

発信元▶

湯原振興局地域振興課（担当 升本）
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097

28年前。真庭の若者が一揆のごとく演じた 山中一揆「演劇」記録映像上映会



やえむぐらの会第二回公演

それは、享保十一年（一七二六）の暮れから翌年にかけて、

津山松平藩跡で起こった。

武士と農民、それぞれに人生があり、

雪、柿の木坂

語り継ぐ山中一揆

作・演出 / 大橋法和

それぞれに理由があった。

柿の木坂を舞台として、武士と農民の魂の叫びが交差した。

新しい時代の夜明けに向かって……。

演劇「雪、柿の木坂」作・演出 / 大橋法和

1997年（平成9年）勝山町民センター（一回公演のみ）
山中一揆演劇上演実行委員会



記録映像（1時間45分程度）& トークイベント
家庭用ムービー映像＋字幕＋制作秘話等

映像監修 / 山崎樹一郎

映画「新しき民」脚本・監督

参加無料

【主催】 山中一揆義民顕彰会
【共催】 真庭市・真庭市教育委員会
【助成】 （公財）真庭エスパス文化振興財団

9・21（日）

真庭市豊栄
湯原ふれあいセンター

0867・62・2011

ホール

※両会場 開場午後1時30分 上映午後2時

11・30（日）

真庭市勝山
真庭市立中央図書館
シアタールーム（固定席数52）

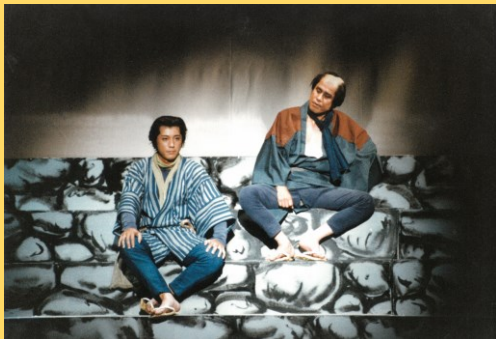
0867・44・2012

※問い合わせ 真庭市湯原振興局 0867・62・2011

今では再現が困難ともされる 当時の若者の
熱量と感動が、家庭用ムービーに記録されて
いた。画質、音質には難点があるものの「当時
の空気感」を山崎樹一郎監督が監修すること
で公開が可能となった。28年前。真庭の若者
が「立ち上がる姿」は、300年前 地域のために
「立ち上がった人々」を髣髴(ほうふつ)とさせる。



徳右衛門の家



以蔵と半六



米を運び出す百姓たち



タタラ場



タタラ場で働く女性



津山藩屋敷

雪、柿の木坂